



天皇，皇后両陛下，美唄ご視察

7月3日(休)天皇，皇后両陛下が「アルテピアッツァ美唄」のご視察を兼ねて空知を巡られた。同地方は，歓迎と厳戒態勢が入り交じった1日となった。

道央道の美唄インターから「アルテピアッツァ美唄」に向かう道道美唄富良野線には，両陛下が到着される1時間以上も前から約4千人もの一般市民が沿道をうずめた。「アルテピアッツァ美唄」では，この日のために約1ヵ月前から受け入れの準備をしてきた行幸啓奉迎委が集めた338名が両陛下をお迎えした。

ただ，警備は厳重で道警と美唄署と合わせて120人が眼を光らせ，空き家となっている住宅を事前に調査し，車は前向き駐車を徹底するなど，万全な態勢を敷いた。美唄市もこの日は全職員の3分の1に当たる130人が携わる奮闘ぶりはお見事と誉めてあげたい。

両陛下は晝前に次のご予定地，滝川市を目指して，美唄市を恙無く後^{つつがな}にされた。何事もなく良かったと胸をなでおろしたのが，いつわりのない大部分の市民の胸のうちであろう。

(雨田 実記)